市広報

一部五円

発行所　伊万里市役所
編集兼発行人　山口正次
伊万里市大坪町甲2869
TEL 710
印刷所　山口印刷会社
TEL 286

新制度による 教育委員決定

委員長 松尾加助氏　教育長 山崎重雄氏

教育委員会法廃止に伴い『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』が新たに公布施行され、これに基づく新しい教育委員が誕生した。即ち、去る臨時市議会に於て、左記五名が議会の同意を得、任命されることになつた。

大坪町　山崎重雄（四八）
広島文理大卒業、元大村商工会議所副会頭

山代町　西田良太（三二）
久留米医大卒業、現病院長

立花町　松尾加助（六二）
佐賀師範卒業、現伊万里公民館並図書館長

大川町　池田　武（五六）
佐賀師範卒業、前伊万里中学校長

大川内町草崎トキヱ（四八）
長崎女子師範卒業、現市教育委員。

尚、委員長には松尾加助氏が選ばれ、又教育長には山崎重雄氏が任命された。

市政推進に世論蒐集

財政再建発足に当りて

説明会　世論調査の三方策　論文募集

民主政治は世論政治

市の向上発展は市政に対する市民の自覚理解と積極的協力によつても云つても過言ではない。従つて市としては予て『市広報』を定期に発行する外、ラジオ放送、お知らせ板或は広報車により随時市政周知に努力しているが、特に本年度は向う三ヶ年財政再建という市政上の一大転換期にあるため、説明会（移動市役所を含む）、世論調査、論文募集という三つの方法を以て世論の動向を察知し市政運営の資料たらしめた次第である。次にその結果の概要をお知らせしたい。

財政再建説明会

真剣な聴取振り　建設的な意見も続出

抑々この説明会は窮迫せる市の財政事情を御認識頂き、併せて財政再建計画に御理解御協力願い度いのと尚当面せる諸般の重要問題について御説明申上げるのが目的であつた。八月四日松浦町を始めとし同十八日まで、全市洩れなく開催されたが、どの会場でも予想以上の出席者で聴取及び質問の態度も真剣であり、建設的意見も続出し、誠に有意義な会であつた。併しどこの会場でも三十分以上休会の止むない状態で時間励行の出来なかつたのは、生活改善の叫ばれている折柄でもあり遺憾なことゝ思われる。各会場の出席率と主な意見を拾つてみると次の通りである。

一、出席状況

町名	案内者数	出席者数	出席率
山代	二五六名	一一七名	四六%
東山代	二九〇	一三三	四六
二里	一七二	一〇七	六二
松浦	一三二	八二	六二
大川	一四四	八七	六〇
南波多	一二九	八一	六三
黒川	二二八	一三六	六〇
波多津	一九三	一六〇	八三
伊万里	四〇〇	一一五	二九

二、主な意見希望

1 災害復旧の早急実施が願いたい
2 社会教育特に公民館の活動の活潑化を希望する
3 失対事業の促進並にこれに附随する問題
4 港湾開発問題
5 再建計画の末端への皺よせは困る
6 周辺地区に対する考慮が願いたい
7 滞納市税問題

世論調査

滞納市税の整理が先決　再建には人間の建設も必要

次の六項目について御意見を承つた。市内各町の役職員三六九名の方々にお願いしたが、回答率は二二、五%で決して良好とはいえない。お互いの生活をお互いが向上させるために、例へ些細な意見でも率直に開陳されることを切望する。

財政再建について

再建計画甚だ結構であるが、増税や未端への皺よせは困る。先ず人間を建設し市を愛する信念を養うことが肝要と思う。具体的措置としては機構を改革し、人の配置の適正と事務の簡素化を図り、消費的経費を節減する反面、不要物件はこの際処分し、事業も重点的に計画することが肝心である。然も財政の基礎を強固にするには均一課税を早急に実施し、見立式も加味した所謂適正課税、完全徴収が大切で滞納市税の一掃は何は措いても取り上げ実行されねばならない。

建設促進について

道路、河川堤塘を早急に改修し、特に周辺地区の交通施策に考慮が望ましい。市設の公会堂や運動場も必要だし未設置の町には独立の公民館も設置したい。住宅の緩和策も欲しいし、市内循環バスの運行も希望したい。又、区の統廃合も考へられるが、現在の失対人夫の就労には今少し考慮の余地はないか。

農林商工について

農地の災害復旧を速かに実施し交換分合を促進し、適地適作による多角経営を行い、尚加工場設置が必要である。市有林を払下げ、山地を開発し耕地の増成を図り、又二、三男対策も講じて欲しい。植林の徹底を期することは今更言を俟たないし、要は『新農山漁村振興計画』を徹底的に実施願いたい。次に商店街の経営を一本化し、中小企業には低利融資の便法も考慮願いたい。又伊万里湾を中心とする観光施設の充実も必要であるが、石炭鉱業の興廃如何が市の盛衰を左右するのは最早決定的宿命でもあろう。

保健衛生について

先ず衛生講話又は展覧会等を数多く開催し、予防衛生の思想を普及徹底させることが先決問題である。防除薬を無償配布し衛生班員の活動活潑化と清掃検査の徹底を図り、尚食生活の改善、定期健康診断の実施と相俟つて未然防止が望ましい。又市立病院の設備の充実と運営の合理化が肝要なことは勿論で、保険税の徴収については窓口徴収の推進を希望する。尚さしづめ至急要望致したいのは、市内に公衆便所を設置願いたいことである。

文教厚生について

校区を確立し校舎の増設老朽校舎の改築を行い、教師には資格のある而も人格者を選任願いたい。青少年の指導育成は現下の急務であり、これがため社会教育就中公民館に於ける青少年教育は特に重要である。とりわけ精神面の教化が望ましい。生活扶助者の適格調査は厳正に願いたいし、民生委員の選任にも慎重を期せられたい。周辺地区には授産場を設置し、又市営遊園地、大衆娯楽の拡充が欲しい。要は生活を簡素化し新生活運動を強力に推進することこそ唯一の厚生策と云えよう。

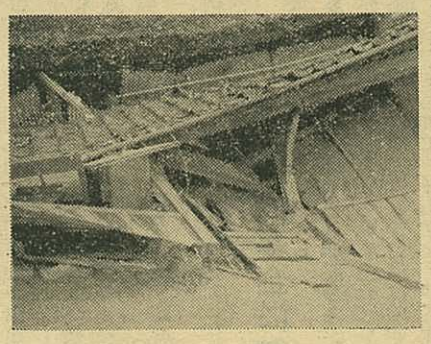
港湾開発について

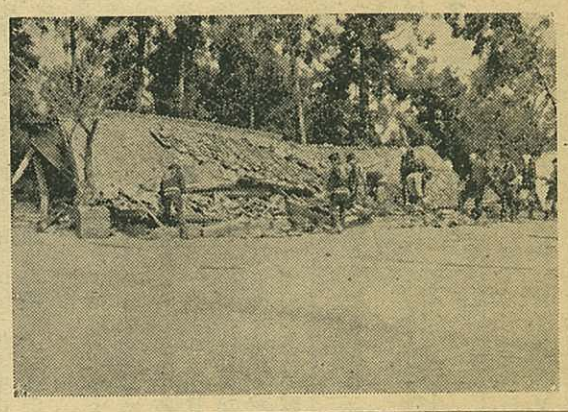
港湾の浚渫、海岸道路の完成等もとより必要であるが、所詮工場誘致なくして伊万里湾の開発は望めない。これがために水源の確保、つまりダムの建設が急務である。尚伊万里湾開発に必須条件は唐津間の海岸鉄道の敷設と福島町の考慮が絶対条件である。

論文募集

（係記）本件は目下審査中であります。

十二号台風に災害救助法





道路決潰　七ヶ所
船舶の被害　三隻
（写真は災害の一部）

十二号台風の被害状況については、ラジオ及び掲示により既にお知らせ致しましたが、県では現状調査の結果九月十九日付にて災害救助法を適用することに決定しました。

殊に出穂期にあつた水稲の被害は三割減は下るまいと云われ、果樹の被害と合算すれば、農作物の被害だけでも優に二億円を超えるものと予想され、尚開拓地の被害甚しく、市では目下救援金募集に乗出している（被害の主なるもの）

住家の全壊　四四世帯
全　半壊　八一〃
非住家の全壊　一一一〃
全　半壊　六一〃
床下浸水　一〇〃
冠水田　二四町歩

農作物の被害2億円

簡易保険加入運動展開

保険は身のため国のため　手軽な簡易保険に御加入下さい

十月一日は大正五年の国会で簡易保険事業が制定されてから丁度四十周年の記念日に当ります。

制定当初は〃保険に入ると早死する〃などとデマがとぶなど数々のエピソードを残しましたが、その後一般の認識によつて年々急激な発展を遂げ、今日では加入数四千二百万件、金額にして一兆三千億円の多額に上つております。即ち毎月全国の加入者から払込まれる掛金は約七〇億円に達し、年額にして八四〇億円という大きい額になりますが、この掛金は殆んどが又学校や病院、住宅、道路、上下水道等広い範囲の公共施設資金として貸出され、直接われわれの郷土復興資金として役立てられています。

わが伊万里市でも中学校市立病院、公営住宅水道等凡てこの恩恵に浴しているわけであります。

営利を目的とせず専ら国民の福利を目指して国家が営むこの簡易保険は最も信用のおける又、手軽にできる保険であります。郵政省ではこの意義ある四十周年を迎え、九月一日から十月末日まで、簡易保険新加入運動を全国的に展開致しております。市民の皆様におかれても単に個人の立場からだけでなく、お互いの生活を向上させる源となるこの簡易保険をよく御理解戴き、未加入のお方は勿論加入の方も更に奮つて応募下さるようお願い致します

10月10日は貯蓄の日

黒川町に有線放送完成

民主政治の基盤は民衆の理解と協力によつて培われる、ために最近宣伝周知の手段として、各地に有線放送施設が普及しているが、黒川町では市内のトップを切つて、この程美事な放送施設が完成した。各部落にスピーカーを取りつけ、農協の事務所から各方面の情報が逐一放送されることになつており、今後の活用が期待される。

ひ願お知ての童児学入学新年度昭和三十二年

伊万里市教育委員会

来年度小学校入学予定者（昭和二十五年四月二日より昭和二十六年四月一日までに生まれた者）は学校教育法施行令第二条に依り、十二月一日現在の住民登録を基にして名簿を作成致しますが、昨年は住民登録をしていなかつた為に名簿からもれて入学通知書が保護者に届かなかつた者もありましたので、まだ住民登録をしていない方は至急手続きをされるようお願いいしします。

お知らせ

一、金参千円也

山代町野々頭、川久保繁雄氏より祖母イトさん死去による香典返しとして法外援護資金に御寄贈戴きました。御礼旁々お知らせ致します

仮設興行は必ず届出て下さい

伊万里市消防本部

消防法に規定する規格に合致する映写室のない学校公民館、演劇場又は仮小屋等で、映画の上映、演劇その他の見世物など、所謂仮設興行を行う場合は、三日前までに消防本部に届出なければならない。最近手続きをせずに催し物をする向きがあるが、今後はこのような違反行為のないように充分御注意願います。尚、秋祭りに際してはこの様な催し物が頻繁に行われるので、特に関係者の注意をお願いいします。

第四次自衛官募集

一、採用人員
陸上　約七〇〇名
海上　〃　九〇〇名
航空　〃　三〇〇名

二、応募資格
1 昭和三十一年三月一日現在満十八才以上二十五才未満の者
2 新制中卒程度の学力を有する者

三、受付期間
九月一日から十二月十五日まで。

四、志願手続
志願者は市役所総務課又は居住地の出張所から、志願票二通を受取り、所要事項を正確に記入し、五円切手を添えて市役所総務課に御提出下さい。

五、試験
昭和三十二年一月下旬の予定。試験は簡単な筆記試験（国語、数学、社会）、口述試験及び身体検査。
その他、詳細については市役所総務課にお問合せ下さい。

人心迷惑、一家の破滅……伝染病を撲滅しましょう

健康と食生活

秋……天高く馬肥ゆる秋は人間にとつても一年中で最も体の調子のよい季節であり、従つて食欲の秋でもあります。東京では九月二十五日から今月二日まで、東南アジア栄養会議が開催され、又九月下旬には全国的に栄養改善普及運動が展開されるなど、食生活の改善が特に強調されました。

『腹八分目に医者要らず』とは古来言い伝えられた健康保持の鉄則であります。即ちその土地に出来る四季折々の食物を感謝の気持を以て腹八分目によく噛んでたべ、然も早寝早起きして持場々々の仕事に精出せば七十とても決して古来稀ではないと思われます。

長生きの是非は暫らく措くとしても、健康であるということは幸福の第一要件と云えましよう。この機会にお互いの日頃の食生活を振返つてみたいと思います。概して日本料理は眼の料理といわれ、色彩や体裁を主にした、どちらかと云えば栄養のことなど念頭にない料理であつた傾向があります。とりわけ農村地帯では腹一杯詰めさえすれば式から遂白米過食に陥り、カロリー補足のためには益々米飯過食となり、殆んどが胃拡張の症状を持つているとさえいわれています。

尚、厚生省の統計では米の配給のよかつた昨年と一昨年は急激に国民の体位が低下し米食偏重の害を示しています。又国民栄養調査の結果によると、カルシウムとビタミンの不足が特に目立ち、カルシウムは必要量の三分の一、ビタミンAは半分といわれています。牛乳、小魚、豆類、海草、にんじん、ほうれん草など精々心掛けてとる必要がありましよう。美食必ずしも栄養食とは申されません。料理講習で西洋の一品料理を教わることも結構ですが、ありあわせの品を最も栄養的に調理する工夫が一層肝心かと思います。食事と健康の関係が如何に緊密であるかを何時も念頭において、三度々々の料理にも心せられるよう、主婦の方々の御配慮を特にお願い致します。

危険物取扱主任者資格試験合格者

消防本部では消防法に基いて、石油製品その他引火性物品（危険物第四類）関係の取扱主任者資格試験を実施したが合格者次の通り

（除市外居住者）

（伊万里町）　池永栄二、池田尚、横尾敏郎、道庭恵一ノ瀬敏郎、池田輝雄、花村彰、松尾正敏、中村節次副島一、花村嘉世子。

（波多津町）　田中和寛

（松浦町）　山口賤子、松尾久男、幸島政彦、幸島福代、岩橋政次

（二里町）　久地浦四郎

（東山代町）　福田民二

（山代町）　馬場文久、吉永九郎、岩永虎雄。

これは珍客!!!
ジエームス、ポーランド君ら市長を訪問
午後は四Hクラブ員と懇談会

国際農村青年交換計画により、目下日本を訪れている米国ミシガン州ジエームス・ポーランド君とコロラド州ワンダ・カンプレヒト嬢の両名は、九月二日正午市役所に橋口市長を訪ね種々懇談の後、午後は市議会の会議室で市内各地区4H クラブ員約四十名が集り、地区ごとの情況開陳或は意見交換を行いお互いに認識を深めた。

尚、終了後二人であちらの歌を合唱し、ミス西瓜の力武さんはこちらの舞踊を紹介するなど、国境をこえたなごやかな懇談会であつた。

トンテントン祭について

山代町　松尾竹一

今年もまた秋祭がやつて来た。伊万里といえば先ずトンテントンを思い出すとは世評である。この機会に松尾氏に、けんか祭の由来について書いて戴いた。氏は三十有余年教職にあつた人で、又かくれた郷土史の研究家である。（係記）

ニュース映画として国の内外に紹介され、全国的に名高い伊万里名物トンテントンけんか祭は間近に迫り、その伝統を物語るポスターは愈々街角を賑わして来ました。

〃新酒の香、町にただよう祭かな（月斗）……このなごやかなお供日に、どうしてあんな勇ましいトンテンテン祭がわが伊万里に起つたか、そのいわれを述べてみたいと思います。

けんか祭はその名の示す通り、荒神興方と鑓車（ダンジリ）方とけんかするところに独得の意味と勇壮さがあります。その呼び名〃トンテンテン〃はダンジリから打出す太鼓の音から名づけたもので、荒神興方の〃チョーツサンヤ〃は朝廷方•参じたという意味です。十月二十二日の休幕（ヤスマク）の宵祭から始まるが、トンテンテンの太鼓の音が響き渡ると、供日気分が町中にみなぎつて来ます。ヤスマクとは商売のための幕を休める意味であります。その起りは遠く室町時代といわれ、今から六三〇余年前の南北朝の故事に関わりを持つた由緒深いものであります。即ち戸渡島神社のダンジリは足利時代の水車を香橘神社の荒神興は楠木方（朝廷方）の陸の軍をかたどつたものであります。戸渡島神社の由来記に『楠木、新田勢に敗れた足利尊氏は一族と共に九州に下つたが途中海上で暴風雨にあい途方にくれた。丁度その時いずこからともなく飛んで来た白さぎに行えを教わり辿りついたところがこの伊万里の地であつた。尊氏は喜びの余り戸渡島神社に戦勝を祈願し㊀の紋を奉つた云々』とあります足利方の示すダンジリが戸渡島神社に属するわけは茲にあります。

かくて足利方がこの伊万里に来るや、南朝の楠木方はこれに対抗し、こゝにはからずも攻防戦が行われたのであります。楠木正成はこの伊万里には来ていませんが、南朝方を代表しているわけです。橘の紋の香橘神社は楠木正成の祖、橘諸兄を祀つてあります。香橘神社の荒神興が楠木方を示すのはそのためであります。

又紋所が面白いのです。揃いの法被及び鉢巻に染め出した紋は、香橘神社の橘の紋と、戸渡島神社の十二ひあしの紋で、その間の縞模様は尊氏が戸渡島神社に奉つた㊀の紋を模様化したものであります。当番組はこの由緒深い紋入りの衣裳で、老いも若きも向う鉢巻揃いの法被と、白秋の詩そのまゝのイキな姿をしています。これに参加する区域はだん〳〵変つて来ましたが、元は旧伊万里町を東西に分ち、東の香橘神社の氏子とこれに対する西の戸渡島神社の氏子がそれぞれこれに当つていました。こうしてヤスマクに始まるけんか祭は二十二日から三日間にわたつて町内各所でところせましと行われます。特に二十四日の夕暮に行われる川落しは、それに勝つた方がその年の幸福を握ると云われているだけに、大変激しいものです。集まる観衆その数、万を超え、橋も道も、舟も屋根も人又人で埋まり、立錐の余地もないその熱狂の中にトンテントンと打出す元気随一の若者、これに応ずるアラヨーイトナのダンジリ方のはやし、これに負けじと力む神興方のチョーツサンヤのかけ声、一段と声をはり上げて指揮する黄鉢巻のリダー、真剣なまなざしで万全を期する赤鉢巻の審判員、その壮観はとても筆や言葉ではつくされません。かくて川落しを最後にけんか祭は終ります。

松浦党の流れをくみ、鎌倉室町時代海上発展の意気にもえた祖先の伝統は、徳川時代の通商の面に現われ、伊万里焼の発展と相俟つて港町伊万里の基礎を作り上げたのであります。又一面その伝統は生活に密着した祭の行事として、南北朝の故事を縁として再成され、トンテントン祭として現代に活かされています。これ等の伝統を通じて脈々と流れる祖先の血は郷土民に伝承され、港町より近代都市へ躍進途上の大伊万里市建設の力となつて現われることを信じて疑いません。

計量器の定期検査が行われます

左記の日程で計量器の定期検査が行われますので、必ず検査を受けられるようお願い致します。尚、受検者については事前に駐在員（区長）さんより調査されることになつて居ります。一般の方でも、商取引に使用する計量器は検査を受けねばなりませんので御注意下さい。若し受検しなかつた場合は六ヵ月以下の微役若しくは五万円以下の罰金を科せられます。

町名	検査日	場所
二里	十一月九日	中里農協
〃	十日	二里出張所
松浦	十二日	松浦農協
大川	十三日	大川出張所
〃	十四日	立川分教場
南波多	十五日	公民館
波多津	十六日	波多津出張所
黒川	十七日	黒川出張所
伊万里	十九日	伊万里公民館
〃	二十日	伊万里魚市場
大坪	二一日	市役所
大川内	二二日	大川内農協
東山代	二六日	滝野小学校
〃	二七日	東山代出張所
山代	二八日	楠久公民館
〃	二九日	山代出張所
〃	三十日	伊万里湾重工公民館

（註）午前九時より午後二時三十分まで。

北部地区豫備計画地域編入

北部地区即ち黒川、波多津両町は九月八日付を以て新農村建設計画の予備計画地域編入につき知事を経由農林大臣宛手続きをとりました。近く正式指定の筈であります。

県勢要覧発売

本書は県統計協会発行で人口、産業、文化等県勢の概要を集録したものであります。購入御希望の方は市役所総務課に御申込み下さい。

一部　一〇〇円

農事大講演会開催
松田先生の

日本農友会長松田農場主松田喜一先生の農事大講演会は伊万里市主催、大川波多津両町農業協同組合、青年団並公民館後援の下、二日大川公民館、三日波多津中学校で開催され、篤農の士多数来聴盛会であつた。

プロパンガスに注意

プロパンガスは無色、無臭で漏れていることが判らず、火災その他の事故を起し易いので特に御注意下さい。

共同募金に御協力下さい

赤い羽根の共同募金がこの一日から始められています。県の募集目標は昨年と同じ一千万円で、伊万里市の割当額は七四二、七九〇円であります。

〃おちぶれて袖に涙のかゝるとき　人の心の奥ぞ知らるゝ〃

市民皆さんの友愛の真心が積り積つて大きな力となり尊い人命救助の糧ともなります。何卒本運動に御協力下さい。

開拓被災者救援金募集

美しい友情による御支援を切にお願い申上げます。

募集期間　十月末日まで

募集金品　任意（なるべく金で願います）

受付　福祉事務所社会係

伊万里市民生委員協議会代表　橋口一乗

狩猟解禁

黒川牧島地区は禁猟区

捕獲に手心を

11月1日

晴れた秋空にこだまする銃声……今年も十一月一日から楽しい狩猟が解禁になります。併し鳥獣は年々減少していると云われています。そのために各地区の猟友会では申合せを行い、それぞれの地区で禁猟区を設け、向う五ヵ年間は絶対に捕獲しないことになりました。

尚、狩猟鳥獣の種類或は捕獲の方法、猟具の種類、捕獲禁止区域各種免状申請の手続などすべて法令に定めてありますので、初心者は関係法令をよく研究して違反のないようお願い致します。尚、不明の点は農林事務所にお問合せ下さい。

西瓜生産者大会開催
九月十九日　於母子会館

今夏三千万円近い売上げを挙げた伊万里市西瓜組合連合会では、九月十九日午前九時から母子会館で、各組合代表者約一五〇名が集り西瓜生産者大会を開催した。

先ず三十一年度事業並経過報告や生産者の体験並意見発表を行い、次いで黒川町前田徳一氏を議長に選任、

一、昭和三十一年度出荷実績の検討

二、生産技術についての検討

三、出荷販売についての検討の三件につき討議研究を行つた。

尚、来賓として列席中の県内は勿論、北九州各市の市場関係者から活潑な意見、要望も開陳され今後の組合運営に意義ある会であつた。

又過般の西瓜祭と声価高揚大会に対する世評の問題も指摘論議されたが、必然の措置であり、斯業発展に対する生産者の熱意の然らしむるところとして今後更に推進することを申合せた。

尚又本大会に於て左記団体と個人が表彰された。

黒川町真手野西瓜出荷組合

南波多町井手野　〃

南波多農業協同組合

黒川町　山口定治

松浦町　江口正義

南波多町　小林喜代助

〃　浦方正隆

大川町　池田文次

〃　原清治

◇……◇

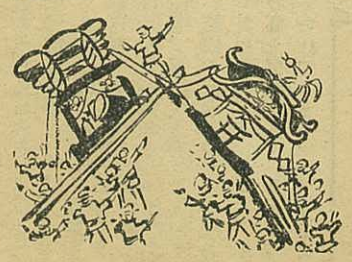
伊万里トンテントン秋祭

主催　伊万里市トンテントン奉賛会

後援　市観光協会

商工会議所

振興商会



10月　22日　23日　24日

喧嘩組　浮町　浜町　今町　元町　新天町　脇田町　立町

御供組　東町　新町　上仲町　仲町　幸善町　横町　立町

本町　一丁目　二丁目　三丁目　四丁目

0075